



「演芸部」の活動

部長 住山茂保

市老連の演劇部の活動は二つだけあります。一月におこなう新春カラオケ大会と十一月におこなう高齢者レクリエーション大会です。「新春カラオケ大会」は平成十六年から初めて開催されるようになった大会で、市老連の演芸部十人で運営しています。

出演者受付係、一般入場者受付係、抽選券係、お茶当番係、司会係などの役割を分担して、無事カラオケ大会を終えることができました。大会後はお米5kg、3kg、みかん5kgの賞品が当たるお楽しみ抽選会がおこなわれ、歓声の中で賞品が渡されました。

お米やみかんが当たらなかった人はビスケット一箱が配布されました。出演者は男性二十二人、女性の計五十人でした。平成十七年は一月七日に「新春カラオケ大会」が開催されます。「第二十四回高齢者レクリエーション大会」は十一月十一日におこなわれました。歌に出演された方は、男性、女性共に十人の合計二十人。民謡、舞踊に出演された方は合計百八十人でした。「高齢者レクリエーション大会」は女性部と演芸部が合同で協力して、平成十一年からもう六年も担当してきています。



市老連新春カラオケ大会 (1月9日)

お茶係、座席誘導係、来賓接客係、受付係、出演者誘導係、演題めぐり係、司会係など必要な係を分担して責任を果たしてきました。正午からの開会の式典で市長、市議会議長の挨拶をいただいた後、開演となります。四十四の演題が終了したのは、午後三時四十五分頃でした。終了後は立て看板や楽屋のごさをしまい、ごみ拾いなどの後片付けをします。

最後は女性部、演劇部二十二名全員が集合して、市老連会長のお礼のことばを聞いて解散となります。進行に一生懸命で歌や踊りを楽しんで聞いたり見たりできないのが残念です。

「第二十四回高齢者レクリエーション大会」は十一月十一日におこなわれました。歌に出演された方は、男性、女性共に十人の合計二十人。民謡、舞踊に出演された方は合計百八十人でした。「高齢者レクリエーション大会」は女性部と演芸部が合同で協力して、平成十一年からもう六年も担当してきています。



高齢者レクリエーション大会演芸部より花束贈呈